



近隣事業体や近隣住民など大勢が参加した見学会



中里社長

原因と考えられる赤水が発生して問題となっていた。これに対し同市では、合併を機に住民の要望も整理しつつ配水管の現状調査を実施。結果、猿島地域において夾雜物の多さが判明していた。

そのような中、管路の掘削・切断を必要とせず、管洗净の前後には不斷水内視鏡カメラで洗管状況を確認できる「SCOPE工法」による配水管洗净の提案を中里建設より受けた。

同市では、近隣の結城市

管内カメラとPCボーラによる配水管内洗浄工法「SCOPE(スコープ)工法」を扱う中里建設(本社=佐野市、中里聰社長)は11月16日、坂東市生子地内で同工法のデモンストレーション施工を実施した。当団は、1スパン約400㍍の配水管を同工法により一気に洗浄。デモ施工には近隣住民も見学し、毎日使う水道水を運ぶ水管に夾雑物が長年堆積していたこと、同工法により一気に夾雑物が除去できたことの双方に驚きを隠せない様子だった。

中里建設

坂東市で工法400m一気に洗管

住民も招き、施工

洗管後の濁水に驚嘆する 参加者

デモ施工当日は、中里社長が、「SCOPE工法は、平成20年に結城市で初施工されて以来、これまでに15件の実績があるが、一度も未完成はない。今後の更なる

断水は、洗管および施工後の管内カメラ調査の時間、合わせて3時間程度に抑えられた。

A black and white portrait of Kosei Kojima, a man with glasses and a mustache, wearing a suit and tie. He is looking slightly to his left. The portrait is enclosed in a circular frame.